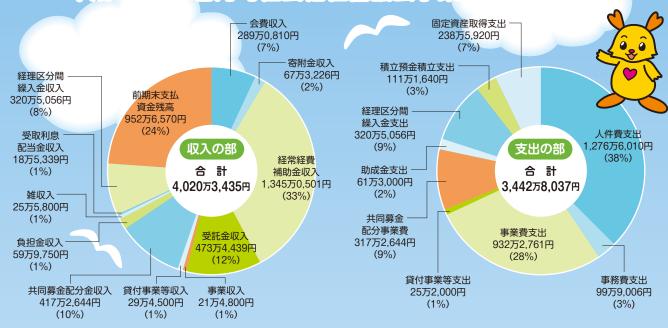
## 一人ひとりの支え合い、助け合いの心をつなぐまち^

## 平成22年度 岩舟町社会福祉協議会事業報告、決算報告



## 【障害者の方々へ】

#### ■ 外出支援サービス事業

目的:医療機関や公的機関等の間を送迎することにより、日常生活圏を拡大し、在宅福祉の充実を図る

利用者数:63名 総移送回数:1.343回

#### 2 車いす無料貸出事業

目的:在宅の歩行が困難な方に対して、一定期間車いすを貸出す

ことにより、在宅福祉の増進を図る

総利用件数:28件

### 3 心身障害児・者日帰り研修事業

目的:自宅に閉じこもりがちな心身障害児・者に対して、野外研修をとおして、参加者同士の親睦を深めると共に心身のリ

フレッシュを図る 参加者数:20名

## 4 余暇活動支援事業

目的:地域での居場所づくり、仲間づくりの場を設け、また心身のリフレッシュを図るとともに明日への活力を養さ

実施日:平成23年2月26日(土) 参加者数:12名

所づくり、仲 を設け、また シシュを図る への活力を養

余暇活動支援事業 「わくわくお楽しみ会」

#### 5 「声の広報」事業

目的:広報紙等を読むことが困難な方に対して、各種広報紙の朗

読テープを作成し配布する

利用者数:4名

#### 1 寝具洗濯消毒乾燥サービス事業

目的:清潔で快適な生活を維持するため、毎月寝具の洗濯乾燥消

毒を行う

利用者数:10名 総利用件数:78件総利用枚数:乾燥223枚、洗濯61枚

## ■ 町身体障害者福祉会、町心身障害児者父母の会への活動支援

## 

#### ■ 親子ふれあいサロン

目的:毎月遊びや食育を通して、親子同士のふれあいや地域住民

との協働を図る 総利用回数:712回

《保護者:322回、子:390回》

#### 2 親子ふれあい教室

目的:親子や仲間と共同で体験学習をすることにより、人とのふれあいや絆を深め、自身や人を思いやる心を育む

実施回数:全10回 参加者数:合計130名



親子ふれあい教室 「型染め教室」

#### 3 歳末寝具洗濯消毒乾燥サービス事業

目的:清潔で快適な在宅生活を維持すると共に受託事業の啓発を

図る

利用者数:27名 総利用枚数:54枚

## 4 ひとり親家庭就学支援事業

目的:就学時に必要な物品の購入費の一部を支援する。

利用者数:2名

#### 5 町母子福祉会への活動支援

## (低所得者福祉対策)

#### **1** 生活福祉資金貸付事業

目的:経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにする

相談件数:10件 新規貸付件数:2件

#### 2 社会福祉金庫貸付事業

目的:資金の貸付と継続的な支援活動により、生活環境の改善や

経済的自立を図る

相談件数:20件 新規貸付件数:16件

## 「お年書りの方令へ」

#### **1** 弁当宅配サービス事業

目的:身体的、精神的負担の軽減を図ると共に安否確認を行う 毎週水曜日:48回 利用者数:95名

2 生きがい活動支援通所事業

目的:自立生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の向上を図る 毎週月、水、金 利用者数:28名 総利用回数:988回

3 寝具洗濯消毒乾燥サービス事業

目的:清潔で快適な生活を維持するため、毎月寝具の洗濯乾燥消毒を行う 利用者数:10名 総利用枚数:乾燥223枚、洗濯61枚

4 理容サービス事業

目的:張理容サービスの代金の一部を助成し、在宅福祉の増進を図る

利用者数:13名 総利用件数:52件

5 家族介護者教室

目的:介護の知識と技術を習得する ことにより、地域における高 齢者福祉の増進を図ると共 に、参加者同士の親睦を深め 心身をリフレッシュする



「認知症ケアについて」

実施日:11月22日(月)リラックス介護予防体操13名 2月3日(木)認知症ケアについて21名

6 歳末寝具洗濯消毒乾燥サービス事業

目的:清潔で快適な在宅生活を維持し、事業の啓発を図る

利用者数:3名 総利用枚数:6枚

#### 7 腰痛予防研修会

目的:介護業務従事者へ、腰痛予防のポイントや予防エクササイズを行うことで負担の軽減を図り、介護サービスの質を高める

実施日:平成23年2月23日(水)参加者:32名



「腰痛予防のエクササイズ」

#### **图** 緊急連絡票作成事業

目的:住み慣れた地域で安心して暮らせるように、家族や主治医、 関係機関への連絡を迅速に行えるように支援する

利用者数:862名

**9** 町老人クラブ、シルバードライバークラブへの活動支援

## (地域福祉事業)

11 行政・人権・心配ごと相談所事業

目的:住民の抱える生活福祉問題に対して、気軽に相談できる体

制をつくり、住民の不安解消を図る

開設日数:23日 相談件数:4件

## 2 無料弁護士相談所事業

目的:地域で安心して弁護士に相談ができる環境を提供し、住民

の問題解決を図る

開設日数:12日 相談件数:42件

### 图 権利擁護(とちぎ権利擁護支援センターあすてらす)事業

目的:地域で安心して、自立した生活を送れるよう生活支援や金 銭管理サービスを行い、権利と財産を守る

相談件数:4件 新規契約者数:1名 契約者数:5名 総活動回数:61回

### 4 マスコットキャラクター事業

目的:マスコットキャラクターの 活用により、本会の認知度 と地域福祉の向上を図る

実施日:10月24日(日) 1月 5日(木)



## 『災害尼遭われた方への支援》

#### **II** 罹災者支援事業

目的:見舞金を支給し、生活意欲の助長を図る

災害見舞金交付:1件

#### 2 日本赤十字社栃木県支部岩舟町分区事業

①社資募集

目的:日本赤十字社事業内容の理解と協力を促進し、町内はもと より世界各国の要支援者に、人的・物的・資金的面の支援

総額:1,886,187円

災害見舞金交付:0件 災害救援物資交付:0件

保管物資:布団7組、毛布20枚、天幕3張、日用品セット5個、

災害用移動炊飯器1台

## 「他物質的ボランティアセンター事業」

### **Ⅲ** ボランティアセンター事業

目的:ボランティアに関する相談、斡旋、活動支援等を行うことにより、住民の関心と理解を深め、積極的な社会参加の促進を図る

個人登録数:25名 団体登録数:23団体相談件数:3件 機材等貸出件数:23件

#### 2 学童生徒のボランティア活動普及事業

ボランティア協力校指定: 町内全

小中学校

小地域で考える福祉教育推進モデ ル事業指定校:小野寺南小学校

他福祉出前講座:2回

実施日:

6月16日(水)小野寺北小学校 9月29日(水)静和小学校



#### ①料理ボランティア養成講座

目的:町内料理ボランティア活動 の更なる活発化、また食を とおして仲間作りを行うこ とにより、地域福祉の推進 を図る

実施回数:全5回 修了者:15名 ②災害ボランティア養成講座



小野寺南小学校

「スポーツ交流会」

「料理ボランティア」

目的: 防災意識の高揚並びに技術の習得を目指し、災害時のボランティア活動を円滑に実施するため、関係組織等の連携強化を図る

実施回数:全3回 参加者数:合計45名

## [福祉啓発活動]

#### ■ 第23回健康福祉・環境まつり

目的:「地域でつくる健康福祉と環境」をテーマとし、誰もが住みなれた地域で自分らしく安心して暮らせるよう交流とふれあいの場を設ける

社協コーナー:ふあふあ、赤い羽根バルーン配布、車いす無料体験、 ミニ福祉機器展、ボランティア発表会、盲導犬とのふれあ い、心のリフレッシュコーナー

#### 2 町社協広報紙「こすもす」発行

目的:本会の運営や事業を明確に公表し、住民 の理解と協力を得ることにより、地域福 祉の推進を図る

対象者:町内全世帯、県内社会福祉協議会等

発行回数:4回 発行部数:21,200部

**!** ホームページでの情報発信





# ご協力ありがとうございます ~東日本大震災への取り組み~

3月11日に発生した東日本大震災は、未曾有の 大災害をもたらしました。

町においても、地震により屋根瓦や塀などの崩壊がありました。被害を受けた住民の方にはあらためてお見舞いを申し上げます。

東北地方においては、地震・津波・原発の事故等により、未だ行方不明の方や避難を余儀なくされた方などが大勢おり、日に日にその甚大さが明らかに

なっています。

一刻も早く復興に向けた取り組みができることを 望みます。

また、町内におきましては一時避難地(こなら館) でのボランティアや被災地でのボランティア活動な ど多くの方のご協力をいただき、大変ありがとうご ざいました。

## 【震災と社協】

社会福祉協議会は、社会福祉法第109条で定められた民間の非営利団体です。 全国社協、都道府県社協、市町村社協があり、大きな災害に備えて災害支援協定を 締結し、助け合いを進めています。

〈社協の役割〉

#### ①「災害ボランティアセンター」

ボランティアをお願いしたい側とボランティアをしたい側をつなぐ「ボランティアセンター」。災害時には、これらをスムーズに行えるように、あらためて「災害ボランティアセンター」を設置し、民間団体や行政と協働して、運営します。

#### ②「義援金」

10月に全国一斉にはじまる赤い羽根共同募金。この事業を行っているのが共同募金会であり、都道府県ごとにその組織があります。その共同募金会が赤い羽根の共同募金から、毎年3%の積立をしています。それが「災害等準備金」といわれ、今回の東日本大震災で被災された地域を支えました。

市町村にはその分会があり、災害時においては、義援金の募集活動を行っております。



現地でのボランティア活動(炊出し)の様子

## □義援金の取り扱い

町社協では、3月14日から義援金の募集をしています。義援金は、町社協から日本 赤十字社または中央共同募金会を通じて、被災地へ送られます。多くの住民及び団体から 義援金が寄せられています。6月22日現在の義援金は次のとおりです。

なお、義援金の取り扱いは9月30日まで行われます。

義援金 4,142,311円



## □支援物資の取り扱い

4月5日から支援物資の取り扱いを開始しました。第1回目は被災を受けた現地の要請により、非常食、清涼飲料水、紙おむつなど当面必要とされる物資の支援のため、住民の皆さまの協力を得て、被災地(茨城県及び宮城県南三陸町)へ届けました。

5月16日からは2回目の物資の募集を開始し、協力をいただいた夏物衣料等を町やボランティアの協力を得て、宮城県亘理町、女川町へ届けました。

## □老人クラブの取り組み

町内の老人クラブにおいても、被災地の高齢者に対し、少しでも元気を出してもらうため、「元気袋」をつくり、県老人クラブ連合会を通じて被災地へ送られました。

この「元気袋」は、よく使う日用品と被災地への思いをつづった手紙を袋に入れたものです。県老人クラブ連合会の呼びかけで、畳岡松寿会(安塚和会長)と新里宿緑会(川島淳一会長)で取り組まれました。



困った時はお互いさま!協力して「元気袋」をつくります。

## もしものときは 「ボランティア活動保険」が ありますよ

## ボランティア活動への行き帰りも補償されます!



## ボランティア活動保険の内容

|--|

被災地でのボランティア活動には大きな期待 が寄せられますが、被災地の人々や他のボラン ティアの負担や迷惑にならないよう、ボランティ ア一人ひとりが自分自身の行動と安全に責任を 持つ必要があります。

## ①安全のためにボランティア活動保険に加入 しましょう!

被災地での負担を少しでも軽減させるため、 事前に居住地域の社会福祉協議会でボラン ティア活動保険に加入しましょう。これにより 出発地から補償されることになります。

## ②現地に行く前に活動の準備をきちんとしま しょう!

事前に現地の災害ボランティアセンターに連 絡をして、参加方法や注意点、準備物について 確認をしてください。

	保険金の種類		ご加入プラン・補償金額			
			A プラン	Βプラン		
ケガの補償	死亡保険金		1,400万円	2,000万円		
	後遺	障害保険金	1,400万円(限度額)	2,000万円(限度額)		
	入院	保険金日額	7,000円	11,000 🖽		
	手術保険金		事故発生日からその日を含めて 180 日以内にそのケガの 治療のために所定の手術を受けられたとき、手術の種類に 応じて定められた倍率を乗じた額をお支払いします。			
	通院保険金日額		4,100円	6,370円		
賠償責任 の 補 償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5 <sub>億円</sub> (限度額)	5 <sub>億円</sub> (限度額)		
		基本タイプ	A 280 <sub>円</sub>	B 420 <sub>円</sub>		
年間保	<b>検料</b>	天災タイプ (基本+地震・ 噴火・津波)	天災 A 490 <sub>円</sub>	天災B 720円		

※補償期間···平成23年4月1日午前0時から平成24年3月31日午後12時まで。中途加入 の場合は、加入申込手続完了日の翌日午前0時から平成24年3月31日午後12時までとなります。

各地の災害ボランティアセンター連絡先は、全国社会福祉協 議会ホームページから確認できます。

→ URL: http://www.shakyo.or.jp/index.htm

詳細につきましては、町社協にお問い合わせください。

## 被災地の支援に行けなくても 『『災害ボランティア』を応援する募金』ができました』

問合せ 中央共同募金会 TEL 03-3581-3846

被災者のために活動するボランティアグループや NPO を支援する「災害ボランティア・NPO活動サポー ト募金 | ができました。被災者に寄り添い、協力し合い、 復旧・復興に向けて継続的に支えていくためには、"支 えるひと"を支える募金が必要です。ご協力をおねが いいたします。

## 振込で支援する

- ■受付口座について
- 0162085 社会福祉法人中央共同募金会 災害ボランティアロ
- ②みずほ銀行 虎ノ門支店 普通 4130667 社会福祉法人中央共同募金会 災害ボランティアロ

## 対協の動き

【理事会】 平成 23 年 5 月 25 日 (水)

- ○岩舟町社会福祉協議会評議員の選任について
- ・池田重夫さん、髙久祐一さん、大島利夫さん、水 野雅幸さん、大島治さん、恩田行徳さん、川島 寛さん、猪熊由里子さんを選任いたしました。
- ○平成22年度岩舟町社会福祉協議会事業報告並 びに一般会計収支決算について
- ○平成22年度栃木県共同募金会岩舟町分会事務 費会計収支決算について
- ○平成22年度栃木県共同募金会岩舟町分会寄附 金会計収支決算について

理事会、評議員会を開催しすべて原案のとおり可決 承認されました。

## 【評議員会】 平成 23 年 5 月 31 日 (火)

- ○岩舟町社会福祉協議会役員の選任について
- ・杉田達次さん、川島宗竹さん、栗原清さんを選任 いたしました。
- ○平成22年度岩舟町社会福祉協議会事業報告並 びに一般会計収支決算について
- ○平成22年度栃木県共同募金会岩舟町分会事務 費会計収支決算について
- ○平成22年度栃木県共同募金会岩舟町分会寄附 金会計収支決算について



# みんなで遊ぼう 親子ぶれあいサロン



## **ゅうたっておどろうゃ** 🏻



どうしておなかがへるのかな♪

4月21日(木) は、エプロンマミー さんと楽しく歌いながら、お母さん もいっしょに「栄養」のお勉強♪

お弁当ばこには何を入れようかな?バランスがポイント!

おやつには手づくりのお団子をいただきました。

## \*いちごつみ\*



いちごつみ、たのしいね!

5月19日(木)、フルーツパーク でいちごつみをしました。 きらきら のおひさまの下で、大きくてあまい いちごをつんでぱくっ!

お口をまっかにしなが ら、おいしいいちごを いっぱい食べました。



## \*にんきょうけき\*



にぎやかな舞台に夢中☆

6月16日(木)、藤岡町から「コロポックル」さんをお呼びしました。愉快な伴奏とかわいいお人形さんのステージ。「この足あとは、だれのかな~?」

おやつのロールケーキかたつむり に、おともだちも大よろこび♪

## 親**子**Sかおいサロシ





対 **象**: 就園前の子どもと保護者 時 間: 10:00~11:30 参加費: 1世帯 年間500円

**持ち物**:お皿、コップ、スプーン、フォーク、お手ふき等

開催日	内 容	場所
7月21日(木)	リトミック	遊楽々館
8月18日 (木)	プール	遊楽々館
9月15日(木)	おさんぽ	遊楽々館
10月20日(木)	運動会	こなら館

※都合により、内容などが変更になる 場合があります。

## おともだちを さそって、 みんなで あそぼう!



ははははははははははははいます。

岩舟町社会福祉協議会

## みんなでつくる 社協事業

~通院をお手伝いします~

## 外出支援サービス

#### ◆サービス内容

町内や近隣市町の病院等へ車いすでの通院が困難な 方に、リフト付自動車をお貸しします。ご家族が運転 できない方には、運転の代行もしています。

#### ◆ご利用になれる方

車いすが必要な方で、公共交通機関を利用すること が困難な方

#### ◆利用日

平日午前9時から午後4時まで

#### ◆利用制限

片道40kmの範囲で月5回まで (町内社会福祉施設の利用は、制限無し)

#### ◆料 金

無料

#### ◆お問い合わせ

役場 健康福祉課 TEL55-7759町社会福祉協議会 TEL55-2438町地域包括支援センター TEL54-3344

## ≈みんなで和気あいあり 老ク連グラウンドゴルフ大会

町老人クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会は、 5月24日町総合運動場において開催されました。

コンディションに恵まれ、23 チーム 158 名のクラブ員 が参加し、熱戦が繰り広げられました。その結果は次の とおりでした。





団体優勝 親和会A 81点

団体準優勝

親和会B

95点

団体三位

骨岡松寿会A

96点

(あやめ会A) 柾木 秀子 三浦 和男 (あやめ会A)

(畳岡松寿会A) 西川 保

小島 芳子 (和しの会A)

麦倉ヨツ子 (ことぶき会A)

猪熊 民子 (親和会A)

(骨岡松寿会B) 高田 マキ

佐山 静枝 (静寿会B)

永島 栄作 (静寿会B)

臼井 弘 (静寿会B)

小井沼敏子 (和泉ときわ会D)

田淵 (和泉ときわ会B) 等

## クカたってウキリ **‡!**お楽しみ会!

5月28日(土)遊楽々館にて、レクリェーショ ン協会の柿沼友岐先生を講師に招き、余暇活動支援 事業「お楽しみ会」を開催しました。

はじめて顔を合わせる人もいて、最初は緊張して いましたが、先生との楽しいかけあいをとおして和 やかムードに。歌、ゲームなどを行い楽しい時間を すごしました。参加者からは、「とても楽しかった」「ま た参加したい」といった声があがりました。





ギターに合わせて、楽器をならします。



♣次回開催予定 9月10日(土)

おでかけ(わくわくグランディ科学ランド)

## に行ってきました!

5月13日(金) 小野寺ふれあい館のみなさんで館林 つつじが岡公園に行ってきました。

心配された天気ですが、みごと快晴!時期は少し遅く なってしまいましたが、まだまだ咲き誇るつつじに、 参加した皆さんにも笑顔の花が咲きました。



色とりどりのつつじの前で。

# 上争比鑑之吃!

~静和小で活躍する 家庭科支援ボランティア〜

この日、5年生への課題のひとつは針と糸を使って、 名前を縫うこと。なれない裁縫道具に、悪戦苦闘す る子も…。

ボランティアの方のていねいで優しい指導が一人ひ とりに入り、きれいに名前を縫うことができました。 子どもたちからは「だんだん楽しくなってきた」の 声もあり、和やかな雰囲気の中で授業が行われてい ました。



子どもたちの顔も真剣。

# やるね! おじいちゃん

6月10日(金) に静和小学校体育館で地域の 老人クラブと4年生児童とのスポーツ交流会が行 われました。輪投げとアキュラシーを交互に行い、 最後は全員で万歳三唱をして元気いっぱいに楽し みました。



休憩時間には、楽しくおしゃべり!

# みんなちがって みんないい~

## ~未来の自分とこんにちは?!~

6月2日(木)に小野寺北小学校の4年生の総合的な学習 で、高齢者疑似体験を行いました。装具を身につけ、学校の 中を散策!使いなれた教室ですが、ノートをとったり、ランド セルに教科書を入れたりするのも大変。ペアの友だちの手 助けを受け、ようやくイスに座ると、ほっと一息。子どもた

ちからは「段差がな くなれば暮らしやす い」「困った人がい たら助けたいといっ た気づきがうまれて いました。



# 参加無料

栃木市・壬生町・岩舟町 エリア



## 栃木市保険福祉センター

<栃木市今泉町 2-1-40>

地域を限定して仕事を探したい、また福祉 の仕事に関心はあるけれどよくわからないと いう方を対象に、求人事業所との面談会を開 催します。他地域でも随時開催予定です。



社会福祉法人 栃木県社会福祉協議会 福祉人材研修センター TEL028-643-5622

# 「コスモス基金活用事業」

# 芸術の里づくい事業」

# 親子で一緒にいるのがはファレンシューやってみよう!~参加者事集~

## ~陶芸教室~

自分だけのうつわ作りにチャレンジ!

- 期 日 7月24日(日)、8月1日(月)
- 時間 午前10時~12時
- 会 場 旧水道庁舎
- 講師 武田 聖さん・由紀子さん
- 定員 各日20名
- 参加費 1人500円

※7月24日(日) は募集定員なりましたので締め切りました。

## ~型染め教室~

好きな型紙を使って、オリジナルハン カチ作りにチャレンジ!

- 期 日 7月23日(土)、7月27日(水)
- 時間 午後1時30分~4時
- 会 場 旧水道庁舎
- 講師 小島 桂さん
- 定員 各日10名
- 参加費 1人500円

## ~天休組:測敖宝~

自分だけのオリジナル望遠鏡をつくって、 月や土星の観測にチャレンジ!

- 期 日 8月9日(火)
- 時間午後7時30分~9時
- 会 場 遊楽々館
- 講 師 川野辺 重俊さん
- 定 員 30名

参加費 1人100円(材料費・保険代の一部) ※募集定員になりましたので締め切りました。

## ~押し花教室~

はがきや額へ自由にデコレーション。 きれいな押花絵づくりにチャレンジ!

- 期 日 7月29日(金)、8月6日(土)
- 時 間 午前10時~12時
- 会場 町健康福祉センター「遊楽々館」
- 講師 柏瀬由子さん、赤佐雅美さん
- 定員 各日20名
- 参加費 1人1,000円

## ~フラワーアレンジ教室~

きれいな花を切ったり、挿したり。 すてきな花かごづくりにチャレンジ!

- 期 日 7月30日(土)、8月5日(金)
- 時間 午前10時~12時
- 会場 町健康福祉センター「遊楽々館」
- 講師 谷津千代子さん、竹村 芳さん
- 定員 各日20名
- 参加費 1人1,000円



【対象者】町内在住の幼児、小学生、中学生、高校生とその保護者

【申込方法】①住所 ②参加者全員の氏名 ③電話番号 ④参加教室名 ⑤参加日 を下記まで連絡してください。 【締め切り】各教室とも定員になりしだい締め切ります。

【申込み・問合わせ】

町社会福祉協議会 電話 55-2438 FAX 55-5590 mail:i-welfare@cc9.ne.jp 町教育委員会 社会教育課 電話 55-2500 FAX 55-5065 mail:syakyou@town.tochigi.jp



## でとりで個かでいませんか?

日常生活での困りごとはありませんか。そんな時は心配ごと相談所にご相談ください。 相談事例としては、夫の家庭内暴力や借金の返済など様々な困りごとに対して相談を行っております。 相談者のプライバシーはお守りしますので、お気軽にお越しください。

## 心配ごと相談

町の民生委員・人権擁護委員が相談を行います。 7月19日(火)・28日(木)PM1:30~4:30 8月18日(木)・29日(月)PM1:30~4:30 9月20日(火)・28日(水)PM1:30~4:30 ※予約は必要ありません。相談日に遊楽々館へ お越しください。

## 無料弁護士相談

栃木県弁護士会から派遣された弁護士が相談を 行います。

8月8日(月)AM9:30~11:30 遊楽々館 9月8日(木)AM9:30~11:30 遊楽々館 10月11日(火)AM9:30~11:30 遊楽々館

※予約制です。事前にお電話ください。 **☎55-2438** 

## 社会福祉法人 岩舟町社会福祉協議会 広報紙















みんなおいでよ! ~親子ふれあいサロン~ **4**ページ

## ∼あなたの会費が活動源~

# 社協会員会責募集にご協力ください

社会福祉協議会は、民間組織としての自主性と広く住民や社会福祉関係者に支えられた公共性という、2つの側面をあわせ持った組織であり「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し活動をしております。

会費募集におきましては、実際の活動に参加いただけない方にも地域福祉を推進していく「サポーター」として応援していただきたいという趣旨で行わせていただいております。なお、加入は任意ですがみなさまのご協力をよろしくお願いします。

#### ■募集期間

7月13日(水)~8月19日(金)

#### ■会員区分

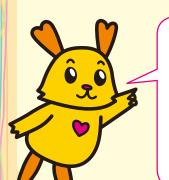
普通会員 1世帯あたり 600円 特別会員 1世帯あたり 1,000円 賛助会員 1世帯あたり 2,000円以上

## 施設会員 1施設あたり 5,000円

#### ■募集方法

会費のとりまとめは、自治会役員にお願い しています。

# 会員会費って、 何に使われるの?



### 会員会費は、

- ◎地区社協への活動助成金
- ◎親子ふれあいサロン
- ◎親子ふれあい教室
- ◎ボランティア活動の支援
- ◎福祉講座の開催
- ○小中学校における福祉 教育の支援
- ◎エコキャップ事業へ
- ◎ボランティア講座へ
- ◎権利擁護事業
- ◎社会福祉金庫貸付事業

などに使われるんだよ!



# アをがるりちょボラのわ

ご協力ありがとうございました!

## エコキャップ 収集活動報告

⇒おねがいシールは、はがしてください。必ず水洗いをしてください。

## \*集計結果\*

期間 平成22年12月~ 平成23年5月

33,600個

個数 420,420 個 ワクチン 521.5 人分 CO<sub>2</sub>削減 3,311kg 



こんにちは、ふっくんです。毎日暑いで すね。エコ王子のふっくんです(笑)。

そんなぼくの趣味はもちろん「節電」。

扇風機やひえひえマットを上手に使って 暑さをしのいでます。ついでに電気代も減 るのでお財布にもエコです。でも熱中症に は気をつけないとね。

## あたたかい善意をありがとうございました

• 町田康次 様

12,000円

•安藤芳雄 様

11,200円

• 匿名希望 様

3.000円

・弥生会様

518円

• 匿名希望 様

3.000円



平成23年

岩舟町社会福祉協議会 C まま すもす Vol.86

発 行 岩舟町社会福祉協議会

₹329-4315

栃木県下都賀郡岩舟町三谷1038-1 (岩舟町健康福祉センター遊集を館内) TEL.0282 (55) 2438 FAX.0282 (55) 5590 E-MAIL i-welfare@cc9.ne.jp HP http://www.cc9.ne.jp/~i-welfare

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金により作成されています。